



大阪日々新聞紙

第十

新報

東京市葛飾区三丁目雇稼ぎ高井七兵衛より困窮人なりを乞ふ子室

元空かたたるをされし長きよりをふ才也埼玉縣島根村織渡世相川

昔八方給金七円中十年承子相違いかりふ其ハ

夫婦のてん久厳しなりさう立横もつらねお

まづのあとを絶ゆる余央

をい子をやたらと節の

けろ王の緒の切を死ん

とつあとか頭と實親の

歎れよをよりなく既此段

評とあり此頃よりふ

あつてつらいを天理

を多ぶ人をほを苦

をほつ世の諺をすん

邪見邪心慎むべれの報知

六百七十七号記

文花堂誌

岡土正太郎

ホリゆに定